

経緯・見通し

- WP29傘下に設置された自動運転分科会で、日本とドイツが提案したセキュリティガイドラインについて合意。次回WP29第171回会合で上程、審議され、成立する見込み。

ガイドラインの要件

総論

- データの操作、誤用に対抗する適切な保護の確実な実施
- 世界標準の通信技術等によるデータ及び通信の暗号化
- データ保護、セキュリティに関する独立し、認可された審査による証明

データ保護

- 情報主体(運転者等)に対する収集情報の説明、情報主体の同意
- 個人情報の収集・処理の限定、情報主体による同意取り下げに係る権利の確保

安全性

- 自動運転者の接続及び通信の安全確保
 - ・ 車外のネットワークから車内の制御系ネットワークが影響を受けないこと
 - ・ システムの機能不全時の「セーフモード」を備えること
- **サイバー攻撃による不正操作を検知した時は、運転者に警告の上、車両を安全にコントロールすること**

セキュリティ

- 通信利用型自動運転車へのリモートアクセスに係るオンラインサービスでは、強力な相互承認を有すること